

## 平成21年度 eco-T 市民会議（平成22年2月1日開催）

### 目的

- ・年に一度、市民、事務局（NPO）、行政の3者が集まり、eco-Tの活動を振り返り、評価を行う。
- ・活動主体である市民に、これまでの活動実績を発表してもらい、自己評価までを行う。
- ・平成20年度の市民会議で出された「5年後のeco-Tがこうなっているといいな」のアイデアを参考に、より具体的な夢を語り合うことで施設づくりにかかわっていく体験をする。

### 実施内容

#### 第1部「2009年活動報告」

事務局より、来館者の推移や施設利用団体数の変化など数字で見たeco-Tについて報告し、市民ボランティア（インタープリター）からは、エコット内での活動報告と自己評価を発表した（10組）

#### 第2部「みんなでつくろう～5年後のeco-T～」

以下の5つのテーマについて、各々がひとつ選び、アイデア出しを行った。

- 1 市民にエコライフを広げるためにeco-Tができることは？
- 2 eco-Tの「売り」を考えてみよう。
- 3 eco-Tの来館者を増やすためには？
- 4 若者（高校生、大学生）を呼び込むためには？
- 5 若者（20代未婚者）を呼び込むためには？

また、2年後に5年目の節目を迎えるにあたり、eco-Tで何をしたいか？など「わたしのeco-T宣言」を全員で発表した。



### 成果

- ・2月1日（月）に開催し、53名が参加した。共働推進課やとよた市民活動センターからの参加があり、共働の現場を見ていただくことができた。
- ・育成中の第4期展示解説ボランティアの受講生が、7名参加し、市民ボランティア同士の仲間作りの場となった。
- ・「eco-T宣言」で、それぞれの役割や目標が明確になり、みんなでeco-Tを盛り上げようという気運が高まった。

### その他

イベント中にモデル都市関連の視察があり、市民が自分の言葉で施設への思いを語っている場面に出会えたことが好評だった。